

## 【機械・ロボット科3年】鋼材の硬さ試験



令和3年10月、機械・ロボット科3年生の実習において、鋼材の硬さ試験を行っています。写真は、ロックウェル硬さ試験の様子

一般に、硬い材料は強くて耐摩耗性が大きいけど伸びや粘り（靱性 じんせい）が小さいという傾向があります。実際は両立しにくい硬さと靱性の両方を持った強靱（きょうじん）な材料が求められています。

今回の実習では、試験機器の原理や構造、取り扱い、試験方法（ブルネル試験、ロックウェル試験、ビッカース試験、ショア試験）を理解し、試験結果を整理して材料の性質を知ることが目的としています。